

## I. 広東省

### 1 広東省政府が大湾区建設向けの債権を発行

●29日、広東省政府は深セン証券取引所を通じて、大湾区建設向けのプロジェクト債権を発行した。発行額は175.14億元。調達した資金は主に佛山市、江門市、惠州市、肇慶市、中山市の土地確保やインフラ建設等に充てられる（30日付「南方日報」2面）。

### 2 ファーウェイが珠海市に人工知能イノベーションセンターを設立

●30日、ファーウェイ（華為）と珠海市香洲区政府は「人工知能・クラウド協力協定」に署名し、双方は人工知能のイノベーションや応用、クラウドのデータやサービス等の領域で協力を深化させ、ファーウェイが珠江西岸の重要な人工知能のイノベーションセンターを建設する（31日付「南方日報」10面）。

## II. 広州市

### 1 デンソーが広州市南沙区に新工場を建設

●このほど、広州南沙経済技術開発区管理委員会が、南沙区でデンソーが新エネルギー車（NEV）関連の新工場を建設することで合意した。投資額は少なくとも20億元となる見込み。今年6月28日に着工予定で、2021年に生産を開始し、2022年から量産体制に入る見通し（27日付「広州日報」5面）。

### 2 広州市で中国初の5Gスマート司法端末が投入予定

●28日、広州互聯網法廷（広州インターネット裁判所）は、5Gを活用した中国初のスマート司法端末「E法亭」を導入したと発表した。広州弁護士ビル、広州大学城、広州公法ビル等に導入する予定。身分証明書、指紋認証、顔認証の3通りの認証方法で本人確認を行うほか、防音ガラスを設置することにより雑音や盗聴を防ぐ。同端末は、訴訟の当事者が内容の証明の作成、訴訟手続き、自身に関わる案件の検索、文書の印刷、オンライン上での法廷審問や調停等の司法サービスを受けることができる（29日付「南方日報」10面）。

## III. 深セン市

### 1 王偉中・深セン市党委書記が王瑞傑・星財務相と会見

●27日、王偉中・深セン市党委書記が王瑞傑・星財務相と深セン市で会見した。

王書記は、経済・貿易関係の深化、科学技術イノベーション、国有資産・国有企業、教育、医療、スマートシティー等の方面で実務的な協力をし、両地の交流を促進させ、「一帯一路」と広東・香港・マカオ大湾区建設等の重大なチャンスと共に享受し、ウィンウィンの関係を実現させたいと述べた。王財務相は、深セン市と多方面で協力関係を深化させ、スマートシティー、科学技術、金融等の領域で重点的に結果を出すことで、双方が新たなレベルへの協力を推し進めることができると述べた（28日付「深セン特区報」1面）。

#### IV. 福建省

特になし。

#### V. 広西チワン族自治区

特になし。

#### VI. 海南省

##### 1 海南省党政府代表団が天津市を視察

●27日、海南省党政府代表団が天津市を視察した。李鴻忠・天津市党委書記、張国清・天津市長、段春華・天津市人代常務委員会主任、陰和俊・天津市党委副書記、劉賜貴・海南省党委書記、沈晓明・海南省長、毛万春・海南省政協主席が視察し、また、座談会に参加した。代表団は天津滨海新区中関村科技园、中新天津生態城スマートセンター、次世代型輸送ロケット産業化基地、エアバス A320 の組み立てライン、海河総合開発改造計画の現場等を訪問し、科学技術イノベーション、スマートシティー、産業園區の建設、航空・宇宙産業の発展、エコロジー文明建設等の状況について視察した。李書記は、天津市は海南省の先進的な経験を真剣に学び、全面的に協力関係を強め、共同発展したいと述べた。劉書記は、自由貿易試験区制度のイノベーション経験の相互交流、深海科学技術、航空・宇宙産業、南繁育種、スーパーコンピューター、人工知能等の科学技術産業協力の深化、天津のスマート都市建設やスマート現場での応用経験の参考、人材交流の深化、国際経済・貿易協力発展の新モデルの模索などを、海南省と天津市で実務的な協力関係を深化させたいと述べた（28日付「海南日報」1面）。

##### 2 海南省党政府代表団が北京市を視察

●28日～29日、海南省党政府代表団が北京市を視察した。蔡奇・北京市党委書記、陳吉寧・北京市長、李偉・北京市人代常務委員会主任、吉林・北京市政協主席、劉賜貴・海南省党委書記、沈晓明・海南省長、毛万春・海南省政協主席

が視察し、また、座談会に参加した。代表団は北京の金融街、北京財産権交易所、中関村智造大街、雁栖湖国際会都、オリンピックタワー、北京国際園芸博覧会会場等を訪問し、北京の金融業の発展と資本市場、イノベーション、創業、エコシステム、都市計画建設管理、サービス保障等の重大な国際活動等の方面の状況を把握した。蔡書記は、北京市の豊富な科学技術資源と海南省の我が国最大の経済特区としての有利な点を結合させ、金融、博覧会、健康、文化、観光等の現代サービス業の領域で協力し、海南省の生態環境建設の素晴らしい経験や持続的な首都の生態環境の改善を真面目に学びたいと述べた。劉書記は、両省市が科学技術イノベーションと教育・文化の領域で協力し、北京市の都市計画建設管理と地域強調発展等の方面での成功経験を手本にし、かつ、人材交流協力の方面で北京の更なる指導・指示を得たいと述べた（30日付「海南日報」1面）